

アートは“かがやき” 北陸新幹線福井開業記念

あさい ゆうすけ

## 浅井裕介展 星屑の子どもたち

2024年4月27日(土)～8月25日(日)

開館時間 / 10:00～17:00(最終入場 16:30)

休館日 / 月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)※8月13日(日)は開館

会場 / 美術館アートコア ミュージアム-1・ギャラリー・野外  
観覧料 / 一般 600円(400円)、65歳以上・障害者 300円、  
高校生以下・障害者の介護者(当該障害者1人につき1人) 無料  
※( )内は20人以上の団体料金

助成 / 公益財団法人朝日新聞文化財団

特別協賛 / カモ井加工紙株式会社、ターナー色彩株式会社



《星屑の子供》2024年、紙に色鉛筆、アクリル、水彩、H29.7xW21cm  
©Yusuke Asai, Courtesy of ANOMALY

### 関連プログラム

#### ①アーティストトーク／浅井裕介による作品解説

4月28日(日) 11:00～12:00

会場：美術館アートコア

定員：30人

要観覧券+整理券 ※整理券=当日10:00から受付で配布

#### ②森のアート“さんぽ”

作家と森を散歩しながら、考察、記憶する、日々のなんでも  
ないけれど贅沢な時間を共有しましょう！

4月28日(日) 14:00～15:30

会場：野外美術館

定員：20人(中学生以上)

参加券：500円

※参加券=当日10:00から受付で配布

※特典=展覧会オリジナルシール付き

会期中は上記以外にも関連プログラムを多数開催！  
詳細は当館ホームページ・SNSをご覧ください。



《星屑の子供》2024年、個人蔵  
Photo: Maki Taguchi ©Yusuke Asai

### 作家紹介

浅井裕介 / あさいゆうすけ

1981年東京都生まれ。土、水、  
埃、小麦粉、テープ、ペンなど  
身近な素材を用い、植物や  
生きものをモチーフとした絵  
を描く美術作家です。

3月中旬から創作の森に滞在  
し、陶の立体作品や泥絵を制  
作しています。



Photo: Yosuke Takeda

### 森のキッチン・エフ × 浅井裕介展

カフェ・レストラン「森のキッチン・エフ」コラボメニュー

浅井さんが金津創作の森で制作した絵付け皿を使い、会期限定メニューをご提供します！

## 森のアートマーケット 2024

2024年5月11日(土)・5月12日(日)

9:30～16:00(雨天開催)

会場：美術館アートコア周辺、創作工房、ガラス工房

新緑の森の中でクラフトからアートまで、衣食住に関  
わる個性豊かな手作り作品を販売します。多彩な食事が  
楽しめる「森のキッチン」や、各工房でのクラフト体  
験など、いろいろな交流を楽しみましょう。

入場無料！

クラフトの部約110店・森のキッチン店(予定)



●(公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 休館日/月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)

●森のキッチン・エフ TEL.0776-37-4326 定休日/月・火曜日(祝日の場合営業、翌平日休業)



## まくら投げで白熱した戦い

◆2月29日(木) 清風荘



「学生まくら投げ選手権 in あわら温泉」が行われ、全  
国各地から32チーム213人の大学生が参加し、浴衣  
姿で熱い戦いを繰り広げました。

修学旅行での一場面を再現するように、旅館の大広間  
を会場にしてあわら市で良い思い出を作りました。

参加した学生からは「細かい公式ルールがあり、想像  
以上に奥が深い競技だった」「楽しい春の卒業旅行になっ  
た」と笑顔で話してくれました。

## 幻想的な竹灯り

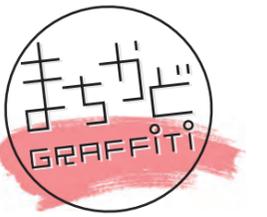
◆3月8日(金)、9日(土) あわら湯のまち広場



今年で9回目を迎える「あわら灯源郷」が開催されま  
した。今年はLEDを入れた竹筒とろうそくを入れた竹  
筒が用意され、主催する実行委員会のメンバーや来場者  
たちは、ライター片手にろうそくに火を付けていました。

竹筒からこぼれるろうそくやLEDの光が、幻想的な雰  
囲気を作り出し、ろうそくで「ガンパロウ」という文字  
に訪れた人は感動していました。

まちかど graffiti では、広報  
係が取材した“あわらの話題”  
をお届けします！



## 環境問題を身近に

◆3月2日(土)、3日(日)

あわら市エコ市民会  
議による「環境展」が  
開催され、身近な環境  
問題や自然保護などを  
考えてもらうための実  
験コーナーや、パネル  
が展示されました。中  
でもエコバックづくりには、多くの家族連れが参加して  
いました。



## 何気ない日常こそ魅力

◆3月9日(土) アフレア



市の魅力を SNS を通じ楽しんで発信してもらおうと、  
愛知県内を中心に活動する高校生クリエイティブディレ  
クターの稲垣 桃さんによる「SNS を楽しむ会」を開催  
しました。

稲垣さんは「あわらの何気ない風景は魅力がある。そ  
んな風景をぜひ SNS に投稿してほしい」と話しました。

## 北潟湖をきれいに！

◆3月9日(土) 北潟湖周辺

今回で5回目とな  
る「プラゴミを回収し  
よう！」を実施しまし  
た。61人の参加者が、  
約1時間をかけ北潟湖  
周辺のプラゴミ 460kg  
を回収しました。



当日は、雪がちらつく中での作業となりましたが、参  
加いただいた皆さんの協力で沢山のゴミを回収し、北潟  
湖をきれいにすることができました。